みなさまの 声から より良いサービスの提供へ



みなさまからいただいたさまざまな「声」を受け止め、改善に取り組んだ事例をご紹介します。



ご契約者様専用Webページ「Webマイページ」の機能拡張】



自動車共済の継続手続きのためにJAへいく時間が取りづらくて。 それに、口座が残高不足で共済掛金が引き落とされていないことも。 Web上で手続きができたら楽なのにな。



_{ご契約者様専用Webページ}「Webマイページ」が、 さらに便利になりました。

2022年12月に「自動車共済の継続手続き」機能、2023年4月には「共済掛金の払込み」機能が新たに使えるようになりました。

また、災害発生後には、Webマイページのご登録者様を対象として 「お見舞いメール」を送付し、被災された方へのお見舞い連絡および 共済金請求のご案内を実施しています。







改善事例 ②

「皆さまの健康増進を支援する『げんきなカラダプロジェクト』のサービス拡充)



前よりも健康に意識が向くようになった。 自分の健康状態が同性・同年代と比べてどうなのかも 知っておきたいな。



健康増進活動『げんきなカラダプロジェクト』 のサービスが拡充されました。

サービス 追加 ご自身の健康診断結果を入力するだけで様々な健康リスクを 確認できる 「健診結果チェック」 サービスが加わりました。 現在のリスク年齢や将来の入院・疾病リスク等が確認可能なサービスです。

ご利用の流れ ②

- JA共済アプリの「サービス」 タブから 「健康診断チェック」 をタップ
- ② メールアドレスを登録し、届いたID・パスワードとご自身の性別・生年月日を登録
- 3 健康診断結果を入力
- ❹ 現在のリスク年齢や将来の入院・疾病リスク等を確認可能

健康診断結果を入力するだけで、 現在のリスク年齢や将来の入院・疾病リスクなどを予測する

健診結果チェック





健康診断結果を入力するだけで 現在のリスク年齢が確認可能



将来の入院・疾病リスクや 健康余命等を予測



同性同年代や過去の 健診結果との比較、改善に向けた チャレンジをサポートする機能も



定期的に

健康診断を受診しましょう!



健康状態を知るために!!

定期的に健康診断を受診して 自分自身の健康状態を常に正 しく把握することが大切です。

早期発見のために!!

初期の生活習慣病は特に自覚症状がないことが多いため、いつの間にか病気が進行してしまう危険があります。 生活習慣病の早期発見に向け

生活習慣病の早期発見に向けて健康診断を受診しましょう。

自分と家族のために!!

健診(検診)は、健康なうちに 受診してこそ意味があります。 「時間がない」「元気だから大 丈夫」などと考えず自分と家族 のために、ぜひ定期的に受診 してください。

その他の既存サービスについても、対象者拡大やコンテンツの拡充を図りました。詳しくは、ホームページ (https://service.ja-kyosai.or.jp) を御参照ください。

【 共済の新設 】



ライフステージは変化しているのに、保障はずっと同じままか。 ライフステージの変化に応じた万一保障を設定できたらな。





2023年4月より、定期生命共済(逓減期間設定型) 「みちびき」を新設。 お手頃な共済掛金でライフステージに応じた必要十分な万一保障を しっかり準備できます。

定期生命共済みちびき

(逓減期間設定型)



ライフステージの変化に応じて 保障金額が逓減します。



逓減が開始する時期を 任意に設定できます。



所定の第1級後遺障害の状態や 重度要介護状態も保障します。

\ NEW/

3つのポイント

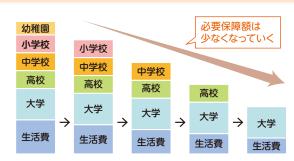


ライフステージに応じた保障設計

将来の支出イメージをみると…

一般的に準備すべきお子さまの 教育費や生活費は時間の経過と ともに少なくなります。

こうしたお子さまの成長に伴い、 万一のときの必要保障額も少な くなります。



だから

保障も合理的に備える

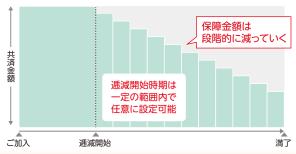
定期生命共済(逓減期間設定型) であれば、ライフステージに合わ せた必要十分な保障を合理的に 備えることができます。

POINT 保障金額を逓減させている分、

|保障金額を逓減させている分、 |共済掛金は割安になります。

POINT

逓減開始時期の設定により、一人ひとりの 状況に合わせた柔軟な保障設計ができます。



「万一のとき」とは、死亡・所定の第1級後遺障害の状態・所定の重度要介護状態のいずれかに該当する場合のことです。

この資料は概要を説明したものです。ご検討にあたっては、「重要事項説明書(契約概要)」を必ずご覧ください。 また、ご契約の際には、「重要事項説明書(注意喚起情報)」および「ご契約のしおり、約款」を必ずご覧ください。

【 みなさまの声を活かした、これまでの改善事例 】



改善事例



JAに確認したいことがあっても、 共働きで日中はなかなか面談の時間が 取れない。





自宅のスマホやPCで面談が可能な オンライン面談を2021年6月よりスタートしました。

※一部導入準備中のJAがありますので取扱いにつきましてはお近くのJA窓口までお問い合わせください。

改善事例



建物更生共済の事故受付でJAに連絡したが、 17時で営業終了のため連絡しても繋がらない。 24時間対応にならないの?



認短症共済



JA共済ホームページに24時間365日受付可能な Web受付窓口を開設。

建物被害事故受付体制を強化しました。

改善事例



認知症患者が増えていると聞くので、

利用できる認知症予防のサービスがあれば知りたい。また、自分や 家族が認知症になってしまった時のために備えたい。





2022年4月より、認知症共済を新設。 また、認知症予防・早期発見等サービスの 提供をスタートしました。

